



# 環境リーディングシティ豊中



～未来を見すえ地域の力で創ろう～



豊中市

## 市民参加、まちづくり、地域活性化が進んでいます

市民の地域活動への意識が高まり、環境問題をはじめとした地域の課題にかかわる市民や市民団体・事業者が増えています。

また、市民団体と市民、事業者、行政などが協働し、地域コミュニティを活かしたまちづくりを進めています。

さらに、事業者に活気があり、自ら環境に配慮した事業活動を行うだけでなく、市民や市民団体の活動を支援する事業者も増えています。

### 対応する望ましい環境像

- 地域の課題に市民・事業者が自ら関わり、行政とともに協働で取り組むまち(市民参加)
- 地域活動が活発で、地域コミュニティを活かしたまちづくりができるまち(まちづくり)
- 企業、商店、商店街などが元気で、それぞれが環境に配慮できるまち(地域活性化)



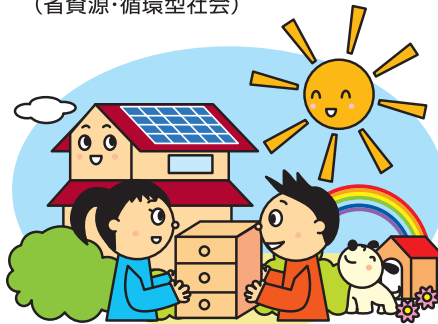
## エネルギー、省資源・循環型社会について考えて暮らしています

市民や事業者は次世代のことを考え、日常生活や事業活動において省エネルギー行動を進んで実践し、ごみを出さない工夫のほか、不用になったものを譲り合ったり、資源として活用するようになっていきます。

また、南に向かって低くなっている地形を活かした太陽エネルギーの利用をはじめとして、自然エネルギー等を活用した設備の導入が進んでいます。

### 対応する望ましい環境像

- 地球や次世代のことをくらしの中で意識し、みんなで省エネルギー・自然エネルギーの導入に取り組むまち(エネルギー)
- ごみになるものを減らし、資源として循環するしくみのあるまち(省資源・循環型社会)



# 10年後

ってどうなって

## 自然との共生、歴史・文化、水・大気が大切にされています

服部緑地をはじめとするまとまりのあるみどりに多様な生物が息づき、市民が進んで壁面緑化など身近なみどりの創出に取り組んでいます。

マチカネワニや庄内式土器、桜塚古墳群、原田城跡、能勢街道など、史跡や文化が現存し、これまでの豊中市の歩みを身近に感じることができます。

住宅都市にふさわしく水や空気がきれいいて、市民は健やかに毎日を過ごしています。



### 対応する望ましい環境像

- 多様な生き物がすみ、みどり豊かで、水辺に親しむことができるまち(自然との共生)
- まちなかで、歴史・文化から豊中を感じることができるまち(歴史・文化)
- 水を大切に使う健全な水循環を維持し、公害や有害な化学物質のない、きれいな水や空気のあるまち(水・大気)

## 環境学習・環境教育に取り組み、食・農についても活動が進んでいます

みんなで環境について学んだ結果、環境に関する活動の輪が広がり理解が深まって、ライフスタイルに取り込まれ、環境への配慮がみんなの日常の習慣となっています。

たとえば、豊中生まれの土壌改良材「とよっぴー」を使った野菜や、近隣の産品をはじめとした旬の食材を進んで購入するなど、地域や季節感を大切にして生活する人が増えています。

### 対応する望ましい環境像

- みんなが環境についてともに学び、行動するまち（環境学習・環境教育）
- 地産地消で広がる活き活き農業と、「とよっぴー」を紡いで食育が実感できるまち（食・農）



# の豊中 いるの？

市民のみなさん、そして豊中の将来を担う子どもたちが望む「豊中市の環境未来像」をまとめた「望ましい環境像」から、「第2次豊中市環境基本計画」目標年次である平成32年（2020年）における豊中市の姿をこれらのように描きます。

「第2次豊中市環境基本計画」と「第2次豊中アジェンダ21」の計画を両輪として市民、事業者、行政の協働のもと、豊中市の環境保全を図ってこのような社会の実現をめざします。

## 人にやさしく、公共交通が便利です

市域に住宅が占める割合が高い成熟した住宅都市として、良好な住宅地の環境が保たれているだけでなく、子どもから高齢者までが安全・安心で生き生きとした日常生活を送っています。

みんなの心に地域やコミュニティへの愛情が育まれ、いつまでも住み続けたいと思っています。

公共交通で大阪市都心部や周辺都市と結ばれているとともに、歩行者や自転車利用者に配慮された道路空間が整備され、公共交通との併用で市内移動も便利になっています。

### 対応する望ましい環境像

- みんなが地域の中で安全・安心に住みやすく、住み続けたいまち（人にやさしい）
- 歩きやすく、自転車で走りやすく、公共交通の便利なまち（交通）



## 私たちの目標・基本姿勢・望ましい環境像

「私たちの目標」「基本姿勢」「望ましい環境像」は、本計画と両輪で環境の取り組みを進める「第2次アジェンダ21」と共有しており、平成21年度(2009年度)に市内各所で開催した、「豊中の環境と未来を考え提案する市民ワークショップ」と「環境を考える子どもワークショップ」でいただいた、市民が望む「豊中市の未来像」をまとめてつくりました。

### 私たちの目標

## 環境リーディングシティ豊中 ～未来を見すえ 地域力で創ろう～

### 基本姿勢

### 望ましい環境像

参加・協働

地域性・広域性・国際性

共存・共生

住民参加	地域の課題に市民・事業者が自ら関わり、行政とともに協働で取り組むまち
まちづくり	地域活動が活発で、地域コミュニティを活かしたまちづくりができるまち
地域活性化	企業、商店、商店街などが元気で、それぞれが環境に配慮できるまち
環境学習・環境教育	みんなが環境についてともに学び、行動するまち
食・農	地産地消で広がる生き生き農業と、「とよびー」を紡いで食育が実感できるまち
エネルギー	地球や次世代のことをくらしの中で意識し、みんなで省エネルギー・自然エネルギーの導入に取り組むまち
交通	歩きやすく、自転車で走りやすく、公共交通の便利なまち
省資源・循環型社会	ごみになるものを減らし、資源として循環するしくみのあるまち
自然との共生	多様な生き物がすみ、みどり豊かで、水辺に親しむことができるまち
歴史・文化	まちなかで、歴史・文化から豊中を感じることができるまち
人にやさしい	みんなが地域の中で安全・安心に住みやすく、住み続けたいくなるまち
水・大気	水を大切に使って健全な水循環を維持し、公害や有害な化学物質のない、きれいな水や空気のあるまち

## 環境政策を推進するための 総合的なしくみづくり

### <環境目標>

よりよい環境をめざして多様な  
主体のパートナーシップで取り  
組む

### 主な 施策・ 事業

#### ●環境政策の計画的な推進

総合的・計画的な環境政策の推進／広域連携の推進

#### ●協働とパートナーシップに基づく施策の推進

環境政策への市民参加・参画の推進

市民やNPOなどの自主的な公益活動の支援・促進  
多様な活動主体の協働による事業の推進

#### ●環境に関する教育・学習と意識啓発の推進

啓発活動の推進／環境教育・環境学習の推進

環境情報の公開・提供・交流／地産地消の推進

### 評価指標

- 市民団体の環境活動の取り組み事例数(件)
- ISO、EA21等環境マネジメントシステムを取得している市内事業所数(件)
- 事業者の環境活動の取組み事例数(件)
- 環境関連施策・事業数(件)
- 実際に環境に関する取組みをしている人の割合(%)

## 低炭素社会づくり

### <環境目標>

1人あたり温室効果ガス排出  
量(t-CO<sub>2</sub>)を平成2年度  
(1990年度)比20%削減し、  
低炭素社会をめざす

### 主な 施策・ 事業

#### ●省資源・省エネルギーを通じた低炭素社会の実現

住宅や機器の更新等による家庭の省エネルギー化推進  
事業活動における温室効果ガス排出削減対策の推進

#### ●再生可能エネルギー等の活用促進

再生可能エネルギー等導入の支援

市有施設での率先的な導入と普及・啓発

#### ●環境に配慮した運輸部門における対策の推進

公共交通利便性向上の促進

自転車走行空間の確保

MM(モビリティ・マネジメント)の推進

### 評価指標

- 1人あたり温室効果ガス排出量(t-CO<sub>2</sub>)平成2年度(1990年度)比(%)

## 廃棄物の減量および 適正処理を通じた 循環型社会づくり

### <環境目標>

3R行動の推進により、ごみ\*の量  
を平成21年度(2009年度)比  
20%削減し、循環型社会をめざす

### 主な 施策・ 事業

#### ●3R(発生抑制・再使用・再生利用)の推進

協働とパートナーシップで発生抑制を優先した循環型社会構  
築に向けた取組み

家庭系・事業系ごみ等の減量に関する取組み

食品ロス・ゼロに向けた取組み

#### ●廃棄物の適正処理の推進

リサイクルと適正処理に適した分別収集体制への取組み

#### ●循環型社会基盤施設の整備

安定した循環型社会基盤施設の運用に向けた取組み

### 評価指標

- ごみ\*の量(t)平成21年度(2009年度)比(%)

※ここでいう「ごみ」とは資源化されずに焼却・破碎等されるごみとします



**<環境目標>**  
 みどり率27%で豊中らしい  
 まちなみがはぐくまれたまち  
 をめざす

主な  
 施策・  
 事業

- **都市のみどりの創造**  
 公園緑地の整備・充実  
 身近なみどりの保全・創造  
 農地の保全・活用
- **地域の自然環境の保全・創造**  
 生物多様性の保全・創造  
 自然に配慮した水辺環境の創造
- **都市景観・歴史環境、快適環境の保全・創造**  
 良好な都市景観の保全・創造  
 環境美化活動の促進  
 歴史的遺産および原風景の保全  
 開発行為等における環境配慮の推進  
 環境影響評価制度の推進

**評価指標**

・みどり率(%)  
 (樹林・樹木※+草地+農地+水面+屋上緑化)の面積が市域に占める割合  
 ※「緑被率」は関連指標として位置づけ、今後も向上をめざします。



**<環境目標>**  
 環境基準の達成状況100%  
 で快適な都市環境をめざす

主な  
 施策・  
 事業

- **環境汚染対策の充実**  
 公害対策の充実  
 有害化学物質などに関する対策の充実  
 土壌汚染対策の推進
- **ヒートアイランド対策の推進**  
 みどりの配置  
 都市の排熱の抑制
- **健全な水環境・水循環の創出**  
 環境に配慮した上下水道の充実  
 都市における水循環の保全

**評価指標**

- ・大気環境基準達成状況(%)
- ・ダイオキシン類の環境基準達成状況(%)
- ・水質の環境基準達成状況(%)
- ・道路騒音の環境基準達成状況(%)
- ・航空機騒音の環境基準達成状況(%)



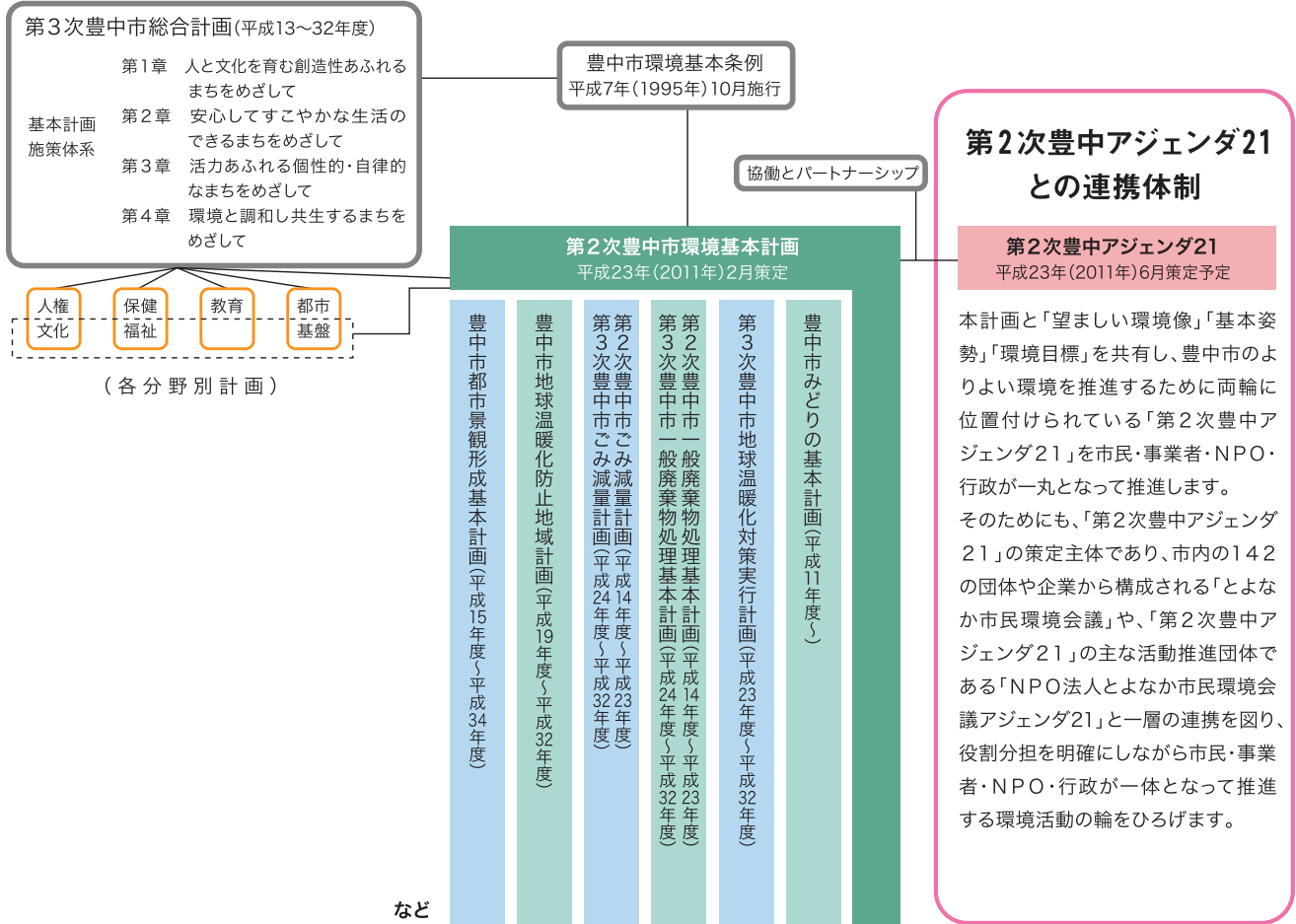
千里文化センターコラボの  
 太陽光発電パネル(千里東町)



服部ビオパーク(服部西町)

## 計画の役割と位置づけ

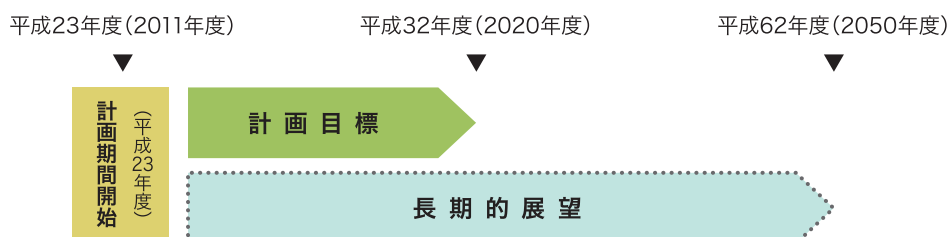
- 「豊中市環境基本条例」に基づき、市のめざすべき目標と施策の枠組みを明らかにし、行政だけでなく市民や事業者の指針となるものです。
- 「第3次豊中市総合計画後期基本計画」と整合を図っています。また、人権文化や保健福祉といった分野別計画、環境分野の各個別計画と整合を図っています。
- 市民・事業者・行政の行動計画である「第2次豊中アジェンダ21」と両輪となって取組みを進めます。



## 計画の期間

計画期間は「第3次豊中市総合計画後期基本計画」と同じ平成32年度(2020年度)としますが、「豊中市地球温暖化防止地域計画(チャレンジ70プラン)」で平成62年度(2050年度)を目標年度としていることから、平成62年度(2050年度)までも展望します。

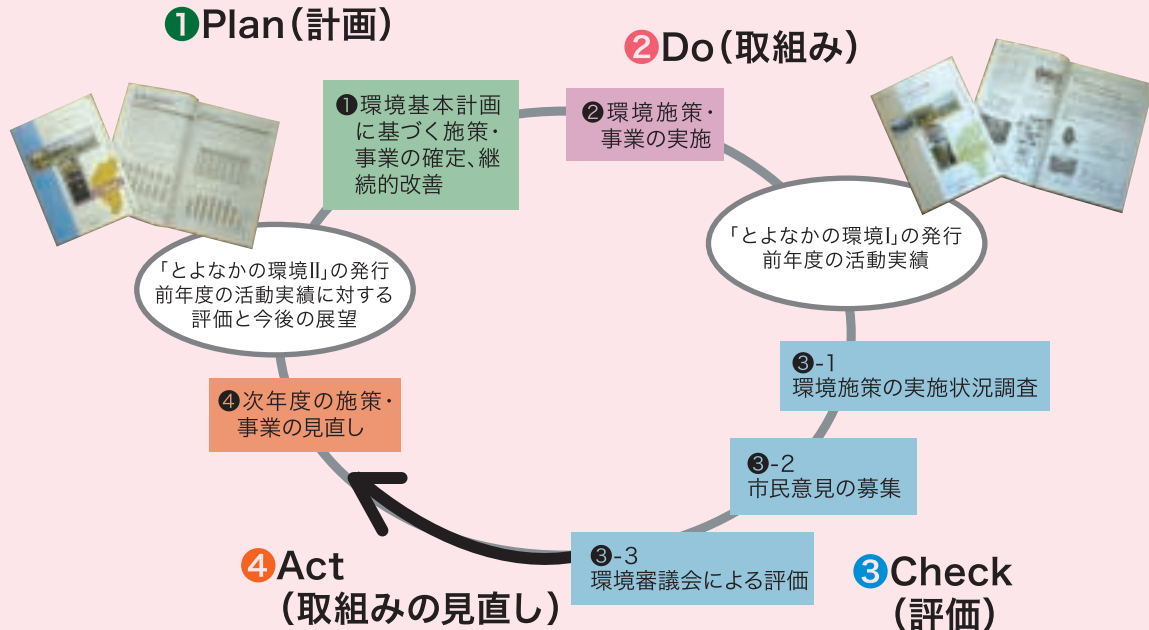
なお、本市を取巻く環境や社会経済状況の変化、科学技術の進展等を踏まえ、必要に応じて計画を見直します。



## 計画の進め方

「第2次豊中市環境基本計画」の進行管理においては、環境報告書「とよなかの環境I・II」によるPDCA(Plan(本計画)–Do(取組み)–Check(評価)–Act(取組みの見直し))の仕組みを活用した施策や事業の見直しを継続しながら、進捗状況のCheck(評価)が、Act(取組みの見直し)に、より反映されるよう推進します。

〈PDCAサイクルの仕組み〉

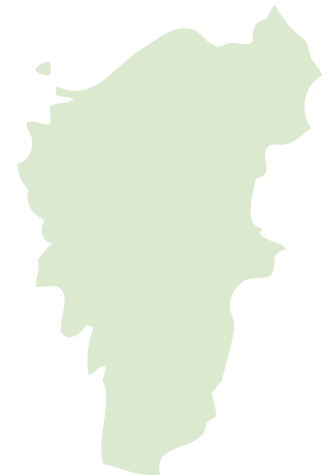


## 豊中市について

**市域** 東西6km 南北10.3km 面積36.6km<sup>2</sup>  
(全都市街化区域) 海拔0~134m

**市制施行** 昭和11年(1936年)10月15日、豊中町、麻田村、桜井谷村、熊野田村が合併、豊中市に

**人口・世帯数など** 人口総数 389,359人  
世帯数 166,859世帯  
人口密度 10,638人/km<sup>2</sup>  
(平成22年(2010年)10月1日現在 国勢調査速報値)



## 第2次豊中市環境基本計画 概要版

発行 平成23年(2011年)2月

編集 豊中市環境部環境政策室 〒561-8501豊中市中桜塚3-1-1

電話 06-6858-2128 / FAX 06-6842-2802

E-mail kankyukeikaku@city.toyonaka.osaka.jp

<http://www.city.toyonaka.osaka.jp/>

豊中市 ごみ・環境

検索